

市民の声

「かしわら見張り番」に寄せられた市民の方からの声をご紹介します。

「A院長の虚言!」「不正疑惑は出る」
「経営は破綻寸前」「仕事をしない管理職」
どうなる柏原市民病院!?



ある市民の方からメールをいただいた。柏原市民病院関連の方のようである。

「1月5日、16時から、例の入札不質疑感にかかわったA院長・Y氏・O氏から職員に新年あいさつがありました。そこで、A院長らは「病院経営はいよいよ危ないので、頑張ってほしい」と私たちに言うのです。私たちは精いっぱい患者さんの世話をしていますが、患者さんからは院長の不祥事を問われるし、稼働率は上がらないし、どう頑張ったらいいのか、正直わかりません」

「あとで、医者と幹部だけの会議があり、そのときに『患者をもっと入院させろ』という指示があったそうです。病棟に見回りにも来ず、私たちの苦勞もしらない管理職に、そんなことを言う資格はありません」。

「A院長は、もう退職すると言っていますが、それで莫大な退職金を手にするよであれば、安月給で患者さんたちに尽くしている大半の看護師は、もうキれます！ぜひ濱浦さんの力で、A院長に退職金を払わないように議会で言っていただくか、ムリだったから数々の不正を公表していただけないでしょうか」。

「新年カレンダー」無駄な印刷物？

ある方からのメールである。

「毎月、公報誌だけでも莫大な税金が掛かっていると思う。昨年末の全戸配布の新年の『カレンダー』も果たして、どれだけの市民が喜んでいるのでしょうか。湯水のように使われる税金のムダ使いに濱浦さん、メスを入れてください。」

市のトップに就任して7年も経ちながら「公選挙法を知らなかった」としらをな切るとはどういうことだろうか。公選挙法第147条は、禁止事項であって罰則規定はない、そのことを知って違反したたのトップとして知らないはおかしい？」罰則規定はなくて

も市のトップは道義的責任ははずである。も大阪維新の会代表下市長、松井知されていたならな問題になってだろう。「これ」

思っではバレない政治家として失

ある。まずは今

違反に対する答

明らかにすべきだ

岡本市長は「更なる改革を目指してまいります」など印刷された年賀状を市内外の知人らに計約500枚を出したという。岡本市長は2005年の当選後も年賀状をずっと送っていたらしい。昨年の柏原市民病院の不正疑惑に続き、読売、毎日など各新聞に載り、不正・違反のまじ「柏原」の名を全国に広めることにな

新聞だけでなく、毎日放送のニュース番組「VOICE」にも取り上げられたが、取材記者の質問に始終無言、市役所の職員に應對させる

どの時候のあいさつ状を出すことは禁止されている。これは選挙運動にあたるからである。

岡本市長は「問題ないと考えていた」などと話しているら

しいが、それはありえない。市議には毎年「年賀状の禁止」を通過として出していったからだ。柏原市役所の塩野総務部長が、柏原警察、府の選管に相談されたところ、記事が新聞に記載されていたが、結果公選挙法第14

「公職選挙法を知らない」!?
7年も市長を務めて、なぜ言える!

取材記者に終始無言、
テレビでふざまな姿をさらけ出す



始末である。見ていても恥ずかしい光景であった。

「公職選挙法第147条の2」により、政治家は、選挙区内にある者に対し答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、暑中見舞状な

議員には「年賀状の禁止」通達を出しておきながら、なぜ知らない？なぜ自分だけ出す？

岡本市長法律で禁止されている年賀状を有権者に
公職選挙法違反か!?

で、行われている可能性があります。

そこで、大事なのが「市民の監視」なのです。市民が市政、府政（県政）を監視するグループ（オンブズマン）は国内あちこちで結成されています。

す。おかしいことに対し「これはどうなっているのか」と資料を公開させる権利を市民である私たちは持っています。不正を問いただすことができるのです。

柏原市民のみなさん、
私たちも、柏原市の明るい未来、子どもたちの将来のために、今、立ち上がって、市政を監視するオンブズマン組織をつくろうではありませんか。

はまうら佳子の元気が出るコラム

入札不正は「泥棒」と同じ！

今回、奈良県県会議員の阪口保さんとお会いし、いろいろなお話を聞くことができました。生駒市の前市長は、数々の不正が発覚し、執行猶予もつかずに今服役中です。ずっと感じているので

すが、新聞やニュースで「空き巣」だとか「強盗」という言葉には敏感でも、「入札不正」とか「見返りの謝礼」には、ピンとこないという人が多いのではないだろうか。でもこれは、明らかに市民が知らないと思って、そーと「税金を引き出しから抜き出す泥棒」なのです。「泥棒」でなかったら「空き巣」でなか。悲しいことに、このような不正は国内のどこか、市民が気づかないところ



パトロール

2009年度以降に
実施した医
療機器の指
名競争入札

原発・放射能について考えよう!

放射能のがれき問題など、原発に関連する市民の方の意見を募集しています
みんなで考えていきましょう。

電話 072-977-5502
FAX 072-977-8782

すである。◆赤字にもか
かわらず、入札不正疑惑
を抱える病院の実態、市
民の監視で、このウミを
今、出し切つてしまわね
ばならない。

に判断できず、問題はうやむやにされしてしまう可能性が高い。◆こういう場こそ、市民を入れるべきである。現役で仕事をしている人、子育て中の方は時間があるとれないだろうが、経験を積み重ねる政治に関心を持つシニアまた若い人の中にも柏原市の明日を考えている志の高い人は、きっといる。

人の外務識者と病院職員・市職員の計7人で構成されている。昨年12月28日に第1回目の会議が行われたが、非公開である。◆市立病院の不正問題で、その調査するメンバーに、なぜ病院、市の関係者が5人も入るの

度以降に
実施した医
療機器の指
名競争入札
で、特定の業者が全体の
半分を超える14件を
落札していた問題で、柏
原市民病院は「調査委